

第4回 羅臼町地域公共交通活性化協議会

日時：令和8年3月2日（月）14：00～

場所：羅臼町役場 2階 庁議室

1. 開会

2. 議題

- ・令和7年度実証社会実験の実施報告について

資料1

- ・令和8年度実証社会実験の実施（案）について

資料2

3. その他

- ・児童生徒に係る登下校時のルート変更とダイヤ改正について

- ・羅臼町世界水準観光地域づくり事業に係る取り組み（二次交通関係）について

4. 閉会

令和7年度 羅臼町地域公共交通活性化協議会 名簿

組織名	職名等		備考
羅臼町	協議会 会長	川 端 達 也	副町長
羅臼町連合町内会	協議会 副会長	大 目 峰 一	事務局長
羅臼町	協議会 副会長	湊 慶 介	総務課長
阿寒バス株式会社	代表取締役	香 川 眞 廣	須田営業本部長
羅臼ハイヤー株式会社	代表取締役	岡 野 秀 成	
社会福祉法人 羅臼町社会福祉協議会	事務局長	山 崎 幸 弘	
私鉄総連阿寒バス支部	執行委員長	遠 藤 隆	
羅臼町老人クラブ連合会	会長	加 藤 勉	
一般財団法人 知床羅臼町観光協会	会長	大 野 貴 史	
釧路開発建設部中標津道路事務所	所長	井 内 彰 宏	
釧路総合振興局釧路建設管理部	中標津出張所長	吉 田 英 隆	
羅臼町	建設水道課長	佐 野 健 二	
北海道運輸局釧路運輸支局	首席運輸企画専門官	佐 藤 彰 也	
北海道根室振興局 地域政策課	課長	丸 山 勝 之	
北海道警察釧路方面中標津警察署	交通課長	渡 辺 智 博	
北海道大学大学院工学研究院	教授	高 野 伸 栄	
企画財政課	課長	鹿 又 明 仁	
企画財政課	企画財政係長		
総務課	総務係長		
保健福祉課	課長	本 見 泰 敬	
保健福祉課	福祉・介護係長		
羅臼町教育委員会 学務課	課長	八 幡 雅 人	
羅臼町教育委員会 学務課	総務管理係長		
町民環境課	課長	野 田 泰 寿	事務局長
町民環境課	町民環境係長	山 口 樹 里	事務局次長
町民環境課	町民環境係長	吉 田 孝 幸	
町民環境課	町民環境係	有 村 彩	

【令和7年度実証社会実験の報告について】

- ① 巡回型（月・水・金 平日運行） ワゴン車9人乗り
令和7年4月25日（金）～令和7年10月31日（金）

・町直営

実人数	315	延べ人数	538
-----	-----	------	-----

76日間÷実人数

4.1 (7.0)

- ② 巡回型（土曜日運行） マイクロバス29人乗り
令和7年5月3日（土）～令和7年6月28日（土）

・運転手委託先：阿寒バス（株）

実人数	15	延べ人数	28
-----	----	------	----

8日間÷実人数

1.9 (3.5)

- ③ 巡回型予約制（土曜日運行） ワゴン車9人乗り
令和7年8月2日（土）～令和7年9月27日（土）

・運転手・予約事務 委託先：NPO法人羅臼スポーツクラブらうず

実人数	5	延べ人数	10
-----	---	------	----

予約日数 3日÷実人数

1.7 (3.3)

- ④ 巡回型（月・水・金 平日運行） ワゴン車9人乗り
令和7年11月5日（水）～令和8年3月27日（金）実施中

・町直営

実人数	189	延べ人数	341
-----	-----	------	-----

39日数÷実人数

4.8 (8.7)

※令和7年11月5日（水）～令和8年2月25日（水）現在

【令和 8 年度 実証社会実験に実施（案）について】

1. 継続する実証実験運行：令和 8 年 4 月 10 日（金）～令和 8 年 6 月 26 日（金）

・巡回型 平日運行（月・水・金）ワゴン車使用

2. 電話予約による実証実験運行：令和 8 年 7 月 6 日（月）～

・巡回型 平日運行（月・水・金）ワゴン車使用

3. 人材確保への具体的な活動

町内の公共交通を担っている事業者と共同で人材の募集活動を行い、運転手や運行管理者、車両整備士等の公共交通に関わる人材確保の活動行う。

※自衛隊の駐屯地への直接訪問し、定年退職後の就職先として人材を募集を周知。

4. その他

土・日や夜間運行の実証実験等について、関係機関等と継続協議を行っていき実証実験運行が実施できるよう努めていく。

児童生徒に係る登下校時のルート変更とダイヤ改正について

背景・理由

令和8年4月の小学校統合（現羅臼小学校校舎へ一本化）に伴い、以下の問題が生じるため対応が必要となった。

釧路羅臼線・春日線が羅臼小学校・羅臼幼稚園前に停車しないため、「羅臼本町」停留所に多くの児童・園児が集中し危険

統合により在校児童が増加し、下校準備に時間がかかるため現行時刻では乗車できない恐れがある

変更内容

① 発着場所の変更

対象路線	変更内容
釧路羅臼線・春日線	登下校時の発着場所を 羅臼小学校・羅臼幼稚園前停留所に変更

② 出発時間の変更（下校時）

路線	変更前	変更後
春日線（153便）	14:55 発	15:15 発（20分繰り下げ）
知円別線（臨時便）	15:00 発	15:20 発（20分繰り下げ）

③ 上記に伴う影響

路線	内容
知円別線（7便）	16:05 発 → 16:25 発（20分繰り下げ）
湯ノ沢延長便（夏季） 14:30 発・17:40 発	廃止

変更ルート(案)

- 往路：釧路・春日→羅臼行
羅臼小学校前及び羅臼幼稚園前停留所経由し、羅臼町富士見町を終点とする。
- 復路：羅臼→釧路・春日行
羅臼本町を起点として羅臼小学校前及び羅臼幼稚園前停留所経由する。

デマンド型交通サービスの検討について(案)

1 事業の目的

観光客の二次交通の確保、地域住民の移動手段の確保のため、観光拠点や公共施設等を結ぶデマンド型交通サービスの導入手法について検討を行う。

2 事業の内容 (イメージ)

(1) 既存の公共交通機関等の実態把握

1) 既存の公共交通機関の運行状況等

文献調査、事業者等へのヒアリング調査により、既存の公共交通機関の運行状況及び利用状況を把握し、取りまとめる。なお、観光客の主要な導線として想定される中標津空港方面及び斜里町ウトロ地区方面も含めて調査する。

2) 地域住民や観光客のニーズ

地域住民や観光客へのアンケート調査を実施し、地域住民や観光客のニーズを把握する。

3) 拠点施設の利用状況

駐車場所として想定される公共施設や商業施設(計10施設程度を想定)へのヒアリング調査等により、利用状況を把握し、取りまとめる。

(2) 運行計画等の検討

地域住民の利便性向上及び観光拠点への観光客への誘客の促進を目的とした、デマンド型交通サービスの運行計画(案)を検討する。運行計画(案)には以下の内容を盛り込むこと。

- ・ 運行エリア、ルート
- ・ 運行形態(デマンド交通を想定)、運行体制
- ・ 乗車方法、乗降地
- ・ 運賃体系
- ・ 広報手段

運行計画(案)については、羅臼町地域公共交通活性化協議会において説明するとともに、同協議会での意見を踏まえて、必要な修正を図ること。

(3) 実証運行に向けたシステム開発等

次年度以降、運行計画に基づくデマンド交通の実証運行を実施するため、乗車等の際に要となるシステム開発等を行う。

※令和8年度予算案の成立や国の交付金の採択等が前提となりますので、ご了承ください